

ちょっと役立つ看護の知恵

各回：受講料500円（お茶付き）・定員50名 第2回のみ48名

会場：北海道医療大学札幌サテライトキャンパス

（札幌市中央区北4条西5丁目アスティ45 12階）



1 高齢期に気を付けたい病気と生活のヒント～どうして増える？高齢者の糖尿病と心臓病～

開催日：10月4日（土）13:00～15:00

加齢に伴い増える高齢者の糖尿病について、原因や特徴、合併症のリスクをわかりやすく解説し、日々の生活で気を付けたいポイントを紹介します。

金 絵理 先生（旭川医科大学病院 看護部倫理・研究担当、老人看護専門看護師／糖尿病療養指導士）

西村 知美 先生（社会医療法人 北海道循環器病院 / 老人看護専門看護師）

2 もしバナゲームを通して自分の人生をもっと大切にしてみよう

開催日：10月25日（土）13:00～15:00

皆さんは「人生の中で、もしも…」と考えたことはありますか。でも「もしも」なんて話は、怖くて考えたくないかもしれません。今回、ゲームを通して「もしも」について考える企画を開催しました。ゲームを終えて感じた感想をみんなで共有してみましょう。ゲームは4人1組なので、上記の人数設定をさせていただきます。また、参加されるときは、カメラ付き携帯電話を持参していただきたいです。なくても構いません。

宮崎 博士 先生
（市立札幌病院）

3 地域の連携室ってどんなところ？～院内・外を繋ぐ縁の下の力持ち～

開催日：11月1日（土）13:00～15:00

病院の連携室は、患者さんが安心して医療を受け、退院後スムーズに生活できるよう、様々な支援をしている部署です。患者さん・ご家族の思いを大切に地域に繋ぐ連携室の役割や日々の実践をわかりやすくお伝えします。

奥山 亜由子 先生
（札幌医科大学附属病院 医療連携福祉センター 指導主任 看護師、在宅看護専門看護師）

4 心の健康対策とアンガーマネジメント

開催日：11月15日（土）13:00～15:00

最近のメンタルヘルス対策の現状を知るとともに、心の健康維持のために出来る事をご提案すると同時に、心理トレーニングとしてのアンガーマネジメントをお伝えします。

佐々木 泰子 先生
（社会医療法人文珠会 亀田北病院）

5 急病への備えとICU（集中治療室）について

開催日：11月29日（土）13:00～15:00

急病を発症して重症な患者さんはICUに入って治療をしていきます。患者さんの中には、意識が十分に戻らずに家族に説明を行いながら治療を継続していきます。ICUの看護と人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）について触れながらお話しします。

中村 公彦 先生
（札幌東徳洲会病院ICU）

6 がんと診断されたときから始まる緩和ケア

開催日：12月6日（土）13:00～15:00

緩和ケアとは、がん患者と家族のこころと身体をつらさを和らげ、その人らしい生活を送れるようにするケアです。緩和ケアと聴くと、終末期のイメージを持たれる方は多くいます。なぜ早期からの緩和ケアが必要なのか、一緒に学んでみませんか？

阿部 香澄 先生
（看護師）

申込方法：電話またはGoogleフォームでお申込みください。

<https://forms.gle/mKnf2ZmwauKPx4QEA>



問合せ先：北海道医療大学 学術交流推進部 地域連携課（平日9時00分～16時30分のみ対応可能です）

☎:0133-23-1129

✉:nice@hoku-iryo-u.ac.jp